事務事業評価シート　令和　2　年度事後評価・決算

令和　4　年　2　月　10　日時点

所管課	建設課	担当班	土木班

事務事業名	コード	30110	震災復興・津波避難道路整備事業	予算科目	会計	款	項	目
		①			一般	8	2	3

施策体系					
基本施策	17	安全で快適な道路の整備	根拠法令	道路法	
施策の展開	34	主要道路の整備	戦略事業	160	震災復興・津波避難道路整備事業
施策の展開			戦略事業		

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☑ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☑ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☐ 単年度繰返 ☐ 平成　年度～ ☐ 開始年度不詳 ☑ 期間限定複数年度 平成 25 年度～ 令和 2 年度まで	東日本大震災の津波被災地域における避難道路の整備及び被災地域の復興のための重要路線の整備を実施する。 横根・三川線（飯岡地区と津波避難場所である飯岡中学校を結ぶ路線） L=1.3km （平成25～令和2年度） 椎名内・西足洗線（椎名内地区と災害拠点病院及び防災拠点である旭中央病院を結ぶ路線） L=3.0km （平成26～令和2年度）

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
災害時の避難道路の確保や被災地域と防災拠点のアクセス向上をはかるため。	用地取得の進捗が課題。	住民からは事業の早期完了が求められている。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（2年度の決算）		単位：千円
1.道路改良工事	194,708	1-064号線、1-065号線 道路改良工事
2.補償金	21,005	物件補償費
3.委託料	5,940	不動産鑑定、物件調査、測量調査、道路詳細設計
4.用地購入費	13,881	道路用地購入
5.その他	13	土地等借上料

② 特定財源の内訳（2年度の決算）		単位：千円
1.国庫支出金	53,666	社会資本整備総合交付金
2.都道府県支出金		
3.地方債		
4.その他	10,037	東日本大震災復興交付金繰入金 ほか

前年度増減理由	工事の発注、用地購入費が減少したため

		単位	29年度（決算）	30年度（決算）	1年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）
事業費 費目内訳	1. 道路改良工事	千円	49,255	70,074	212,546	194,708	573,773
	2. 補償金	千円	138,062	90,132	26,977	21,005	74,020
	3. 委託料	千円	20,728	16,815	4,897	5,940	7,440
	4. 用地購入費	千円	34,704	58,346	38,954	13,881	45,495
	5. その他	千円	15			13	138
	事業費計（A）	千円	242,764	235,367	283,374	235,547	700,866
財源	1. 国庫支出金	千円	56,950	94,490	84,656	53,666	14,113
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					132,200
	4. その他	千円	91,871	59,042	6,609	10,037	111,150
	5. 一般財源	千円	93,943	81,835	192,109	171,844	443,403

従事職員数	常時	4 人	最大	8 人	×	日	=	延べ	人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段 ① 主な活動	
2年度実績（2年度に行った主な活動）	道路改良工事 用地取得・補償

目的	② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）
対象	市民
意図	災害時の避難道路の確保
対象	
意図	

	③ 活動指標名	単位	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（実績）	3年度（計画）
ア	用地取得率（横根・三川線）	%	55	70	75	82	87
	用地取得率（椎名内・西足洗線）		61	77	87	91	100
イ	整備延長（横根・三川線）	m	240	300		100	370
	整備延長（椎名内・西足洗線）		220	620	620	1,109	1320

	④ 成果指標名	単位	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（実績）	3年度（計画）
ア	供用済延長（横根・三川線）	m	240	240	240	240	300
イ	供用済延長（椎名内・西足洗線）	m	0	330	620	1,230	2,500

(4)事務事業優先度評価の結果

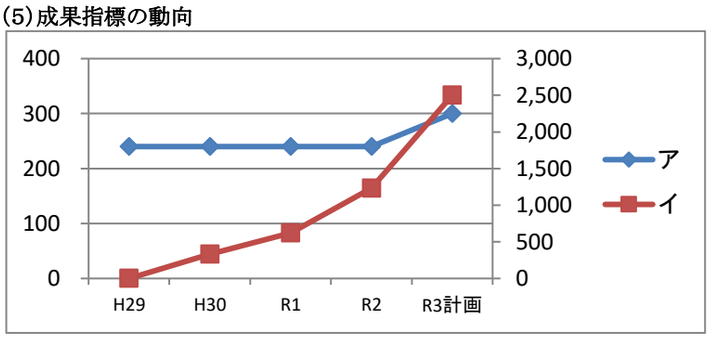
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果 成果優先度	①	優先度評価対象外		
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容		
① 進捗状況	☐ 完了　☐ 順調　☑ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難	
【コメント】（停滞・未実施・実施困難の場合、その理由）		
② 成果の状況	成果指標ア　成果指標のタイプ　↗　数値増＝成果向上　☑ 向上　☐ 横ばい　☐ 低下	
	成果指標イ　↗　数値増＝成果向上　☑ 向上　☐ 横ばい　☐ 低下	
【コメント】（低下の場合、その理由）		

成果動向 比較	28年度 29年度	29年度 30年度	30年度 1年度	1年度 2年度	2年度 3計画
ア	0	0	0	0	60
イ	0	330	290	610	1,270

③ 今年度取組事項（3年度に取り組む主な事項について記載）	時期	内容
	令和3年度	用地取得交渉を継続し、工事を進捗させる

今後の方向性	☐ 拡大　☑ 現状維持　☐ 見直し ☐ 縮小　☐ 廃止・休止　☐ その他（　）	
	令和4年度	用地取得及び道路工事を継続する